



# 留学生は“日本”をどう見たか

—2014年度 岐阜大学日本語・日本文化研修留学生の日本研究発表会—

いま、外国から来た人たちは、とても身近な隣人です。彼らは、日本の社会・文化をどのように見て、どのように感じているのでしょうか。韓国・スウェーデン・タイ・中国・ニュージーランド・ベトナムから岐阜大学に留学している日本語・日本文化研修留学生の 1 年間の研究の成果を発表します。

「日本語・日本文化研修留学生」とは

岐阜大学留学生センターは、毎年 10 月に日本語・日本文化研修留学生（略称日研生）を迎えます。日研生は翌年 8 月までの約 1 年間、日本語と日本文化について学び、その総仕上げとして修了論文を執筆します。論文のトピックは、学生一人ひとりが自分の興味のあるものを選び、教員の指導を受けながら論文を完成させます。岐阜大学の日研生コースは、2001 年度に 1 期生を受け入れ、今回研究発表をする学生たちは 13 期生となります。彼らの研究成果を、ぜひ岐阜の皆様にお聞きいただきたいと思います。



**日時 2014 年 8 月 3 日（日） 13：00～17：00（開場 12：30）**

**会場 岐阜大学サテライトキャンパス（スカイウィング 37 東棟 4 階）**

発表者・発表題目（仮）（姓五十音順）

※発表順ではありません

グエン・ゴック・タン・タム（ベトナム）

日越女性の社会進出の変遷

高美景（こ みぎよん・韓国）

韓日笑芸の盛衰

江洋（こう よう・中国）

災害と多文化共生

レネイ・ジュリアン（ニュージーランド）

日本とニュージーランドの庭園の比較

張思思（ちよう しし・中国）

海女の仕事と現状

アダム・フェルト（スウェーデン）

おまえに本をクレル

ニクラス・ブロムベリ（スウェーデン）

徒弟教育は必要か

楊心怡（よう しんい・中国）

オノマトベにおける日本語と中国語の比較

ルアンシュアムアン・ジェンチャー・（タイ）

長良川鵜飼の文化戦略

レ・ティ・タン・タオ（ベトナム）

ベトナム労働力輸出と研修・技能実習制度



**参加費：無料 定員 80 名**

**申し込み：不要（当日直接会場へお越しください）**

**駐車場：有料（スカイウィング 37）**

問い合わせ先：岐阜大学留学生センター

電話：058-293-3392

岐阜市立図書館（本館）電話：058-262-2924

**主催：岐阜大学留学生センター 共催：岐阜市立図書館**

（このポスター・ちらしの作成には、岐阜総合学園高等学校環境テクノロジー系列の生徒の皆さんにご協力いただきました）